

ユーティリティ
シリーズ

カチオン性セメント系クラック補修材

You Tube

で検索!!

クラックイレイザー

クラックイレイザー crackeraser

床用

「混ぜる」→
「流し込む」→
「削る」だけの
簡単施工

Vカット不要
で微細なクラックに
施工可能

カチオン性
粉末樹脂配合で
高強度・高耐久
・高接着

コンクリート近似色で
施工跡が
目立ちにくい



ヤブ原産業株式会社

YABUHARA Industry CO.,LTD.

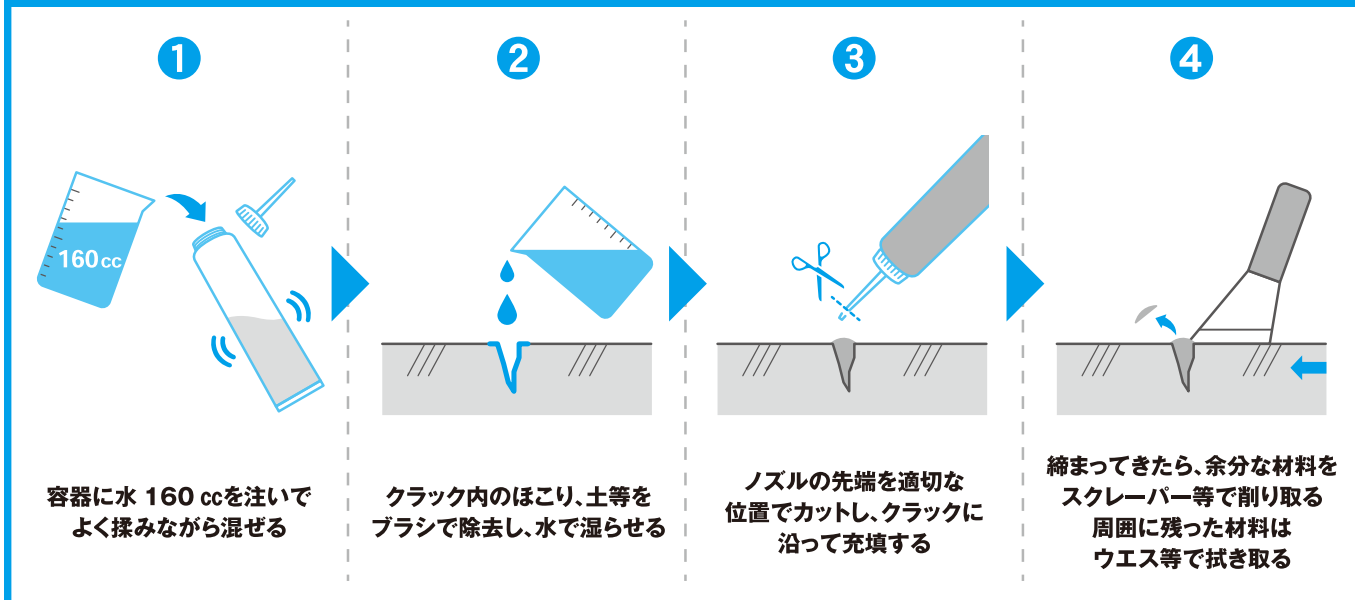


コンクリート・モルタルの床に発生したクラック(0.2～2.0mm)の簡易補修

【主な使用場所】

- 庭・アプローチ、犬走、玄関、駐車場などの土間コンクリート・モルタルに発生したクラック
- エポキシ・ウレタン等の塗床に発生したクラック
- 床面のタイル、石材に発生したクラック

使用方法



■ 適用仕上材

コンクリート、モルタル、その他セメント系材料、陶・磁器タイル、石材、エポキシ樹脂系塗床材、ウレタン樹脂系塗床材、各種防水材など

■ 次工程への間隔時間

- ・気温23℃で12時間以上を目安としてください
- ・次工程で溶剤系材料を塗布する場合は、23℃で24時間以上としてください。なお下塗材塗布後、十分に間隔を空けてから上塗材を施工してください

■ 施工長さ

25～35m/本（幅0.5mm、深さ10mm、先細形状）

試験データ表	N/mm ²	試験方法
接着強度	1.4	JIS A 6916 に準拠
曲げ強度	10.0	JIS R 5201 に準拠
圧縮強度	42.2	JIS R 5201 に準拠

■ 施工上の注意

●既調合品なので水以外は加えないでください。●水は規定量を守ってください。●水と混ぜてから2時間以内（20℃）で使い切ってください。●混合したものを静置しておくと、沈殿する場合がありますので、時々容器を振って混合してください。●ノズルの先端が詰まった場合は、ゼムクリップなどでつまみを取り除くか、水洗いをしてください。●構造クラックには対応しておりません。構造クラックの補修には弊社のエポキシ樹脂製品「SSS ボンド」をご使用ください。●充填するクラック内のほこり、土等をブラシ等で除去してください。●充填前は、必ず湿らせてください。特に炎天下で施工する際は、十分に水をかけてから充填してください。●充填時は、入らなくなるまで充填し、充填材を盛り上げてください。●締まってきたらスクレーパーなどで削り取ってください。●施工後12時間以上は雨などで濡れないようにしてください。●気温が3℃以下の場合や、降雨・降雪が予想される場合は施工を見合わせてください。●浮きが伴うクラックは、使用量が大幅に増加する可能性がありますのでご注意ください。●施工時の環境等によって、仕上りの色が異なることがある為、同じ場所に時間をあけて施工しないでください。●詳しくは本製品に付属する施工要領書をご確認ください。

■ 仕上がりイメージ



■ 荷姿



ヤブ産業株式会社

本社／〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷546
☎ 048(297)4111 Fax 048(290)1198
URL <http://www.yabuhara-ind.co.jp/>
E-mail hanbai@yabuhara-ind.co.jp